

国語

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・どんな力を、どうやって身につけるかが分かる教科書
- ・言葉を駆使して、自分の、社会の、未来をひらく教科書
- ・学びたくなる、次の学びに向かいたくなる教科書

(2) 三省堂

- ・学び方を習得し、見通しをもって自覚的に活用しながら、学びに向かう力高める教科書
- ・他者との交流・共有を通して、多様な価値観が共生する社会で生きる力高める教科書
- ・知識・技能と思考力・判断力・表現力を確実に育成し、言語文化の担い手を育てる教科書

(3) 教育出版

- ・自分自身の力で学びを見通し、振り返ることができ学習に取り組む意欲を引き出す教科書
- ・確かな言葉の力を育む教科書
- ・多様な価値観をもつ他者との出会いや交流をとおして、新しい未来を生きる力を付ける教科書

(4) 光村図書出版

- ・習得と活用を滑らかにつなぐ構成で、螺旋的に力を高める教科書
- ・豊かな人生の基盤となる語彙力や言葉感覚を養う教科書
- ・思い描いた言葉の力を自らの手で獲得できる教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・東京書籍の説明文の教材は、現代的なテーマを扱ったものが多く、生徒の興味をひきやすい。また、各単元で細かい段階を踏んでおり、生徒が思考するためのヒントが多く示されていて、国語が苦手な生徒にとって手助けになる。
- ・三省堂は、マーカーが引かれている等、解説が丁寧である。また、二次元コードの情報が豊かで、生徒の興味をひくものがある。
- ・教育出版は、学習のめあてや流れ、まとめの仕方が最初に記入されているため、学習の見通しが立てやすい。また、資料が多く、多様な教材が揃っている。1年間で全ての教材を扱うのは難しいが、担当教員が教材を取捨選択し、授業を組み立てていくことは可能である。
- ・光村図書出版は、他者と異なり、学びの手引き(学びの扉)が1ページにまとまっているため、基本的な内容を確実に、シンプルに学ぶことができる。必要以上に解説を入れていないことにより、生徒自らが考える余地がある。また、生徒の実態に応じて、教員が授業を計画することができる。
- ・古典の学習内容がわかりやすい教科書が良い。

書写

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・文字と向き合う心を育てる教科書
- ・形だけにとらわれず、動きを意識して、行書の極意を学べる教科書
- ・書くことが好きになって、自分の世界を広げられる教科書

(2) 三省堂

- ・学習の見通しをもち、自覚的に学習を進め、次の学びへの意欲が得られる教科書
- ・日常生活・社会生活の中で活用できる「学び方」を身につけられる教科書
- ・文字文化の担い手として、文字を手書きすることの意義をみつけられる教科書

(3) 教育出版

- ・すべての学びを支える「書く力」が身につく教科書
- ・学習過程が明確で、主体的に学べる教科書
- ・「生きてはたらく確かな書写力」が育成される教科書

(4) 光村図書出版

- ・書く楽しさや達成感が感じられる教科書
- ・基礎・基本が無理なく身につく教科書
- ・学んだことが日常の生きる教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・東京書籍は、五十音の書き方が示されており、基礎的な学びが期待できる。
- ・三省堂は、学習配分が明確。字の書き方(筆の技術的な扱い方)が詳しく説明されているため、教員の指示も的確に行うことができ生徒に伝わりやすい。生徒個人の力でも十分練習できる。
- ・教育出版は、手本の資料が豊富。教科書が唯一大きく、机には置きづらいが、手本としては見やすい。
- ・光村図書出版は、硬筆と毛筆の教科書内の区分が明確で、授業内で扱いやすい。硬筆の練習量も豊富なため副教材は不要である。ユニバーサルデザインフォントや都道府県独自の字体など、フォントや字体についての知識を学ぶページが豊富で、文字に対する生徒の学びが深まることが期待できる。

社会(地理的分野)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・学習の流れを可視化し、課題を解決する力を育てる教科書
- ・自らの考えを整理し、表現する方法を身に付ける教科書
- ・世界が広がるデジタルコンテンツで学びをアップデートする教科書

(2) 教育出版

- ・社会を読み解き、学び合える教科書
- ・市民的教養の基礎・基本が身に付く教科書
- ・主権者として、ともに生きる力を育む教科書

(3) 帝国書院

- ・理解しやすい本文と興味・関心を高める写真や資料により、意欲的に学びに向かう態度を育成する教科書
- ・「地理的な見方・考え方」を働かせて思考力・判断力を養う活動を通じて、自主・自律の精神をもって創造に取り組む資質を育成する教科書
- ・現代社会が直面する課題の解決に向けて構想する活動場面を設け、社会参画に向けた態度と資質を育成する教科書
- ・人権や環境・エネルギー、防災などの現代社会の課題解決に向けた取り組みを豊富に掲載し、持続可能な開発目標(SDGs)の意義への理解を促進する教科書
- ・地誌的な内容を充実させ、正しい国土理解・適切な異文化理解を促進する教科書

(4) 日本文教出版

- ・生徒が主役の楽しい学びへ導く教科書
- ・社会科授業を手厚くサポートする教科書
- ・よりよい社会と豊かな人生を創造する教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・東京書籍は単元の構成が一貫していてわかりやすい。
- ・東京書籍は単元のまとめがグループ学習で活用できる。
- ・東京書籍は探究課題を立てて、無理なく課題解決を図れる。
- ・教育出版は最新の写真、資料に更新され内容も充実している。
- ・教育出版は人物の吹き出しが、学習の視点を定める手がかりになっている。
- ・帝国書院は用語の解説がページ内にある。
- ・帝国書院は地図帳や小学校の学習との関連がわかりやすく活用しやすい。
- ・帝国書院は世界の地域、日本の地域、それぞれの特色が一目で捉えやすい。
- ・日本文教出版はヨーロッパ統合について、問いの立て方がわかりやすい。
- ・日本文教出版の国別資料、県別資料は扱いやすい。

社会(歴史的分野)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・学習の流れを可視化し、課題を解決する力を育てる教科書
- ・自らの考えを整理し、表現する方法を身に付ける教科書
- ・世界が広がるデジタルコンテンツで学びをアップデートする教科書

(2) 教育出版

- ・社会を読み解き、学び合える教科書
- ・市民的教養の基礎・基本が身に付く教科書
- ・主権者として、ともに生きる力を育む教科書

(3) 帝国書院

- ・時代像イラストや理解しやすい本文と資料により、意欲的に学びに向かう態度を育成する教科書
- ・資料を活用する活動や思考を深める活動を通じて、自主・自律の精神をもって創造に取り組む資質を育成する教科書
- ・資料を基にして議論を行う活動や現代社会の諸課題を考察する活動を通じて、社会参画に向けた態度と資質を育成する教科書
- ・人権や環境・エネルギー、防災などに関する過去の取り組みについて豊富に掲載し、持続可能な開発目標(SDGs)の意義への理解を促進する教科書
- ・各時代の地域の営みや政治・経済と結び付いた文化を豊富に紹介し、日本の伝統と文化への理解を促進する教科書

(4) 山川出版社

- ・歴史を学ぶことを通して社会を知り、自ら考え自分たちの社会を作る力を養うことができる教科書

(5) 日本文教出版

- ・歴史の大きな流れを理解し、よりよい未来の創造について考えることができる教科書
- ・学習内容の構造化と焦点化を図り生徒が主体的・対話的で深い学びを通して時代の特色をとらえることができる教科書
- ・新しい時代を築く社会の参画者を育てる教科書

(6) 自由社

- ・思考力、判断力、表現力等を養うことができる歴史教科書

(7) 育鵬社

- ・「歴史を大観する」活動で歴史学習への興味関心をふくらませる教科書
- ・歴史的な見方・考え方を働かせるため工夫された教科書
- ・歴史上の人物の活躍を多数紹介し情操と道徳心を培う教科書

(8) 学び舎

- ・本文や図版を基に問いや疑問(課題)を持てるようにする教科書
- ・多様で興味深い歴史の事実を本文や図版に表している教科書
- ・多様な人々を人類誕生以来の営みとして描いている教科書
- ・世界史教材を多様に設定している教科書
- ・各時代の歴史の場面を人々の営みとして提示するとき、女性の生きる姿を具体的に描くことに力点を置いている教科書

(9) 令和書籍

- ・我が国の連綿と続いてきた歴史や伝統を尊重し、歴史の良識を身に付けられるように構成する教科書
- ・基本的な知識や技能の習得と、意欲ある学生のための発展的学習を手助けするものをバランスよく構成する教科書
- ・歴史の真実を探求する自主性を促し、答えではなく問いを提起することを重視して構成する教科書
- ・我が国の歴史と伝統に誇りが持てるように構成する教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会が出された主な意見について

- ・東京書籍は電子教科書内容も良く活用しやすい。
- ・教育出版は発展学習を推奨する「JUMP」という項目が活用しやすい。
- ・帝国書院は文化史、地域史、社会史がバランスよく盛り込まれている。
- ・帝国書院のタイムトラベルは学習への意欲喚起に有効だと思われる。
- ・「鹿鳴館の史実は、ヨーロッパ人からどう映っているか」という観点で各者の記述を比べると、帝国書院がわかりやすい。
- ・山川出版社は世界史とのつながりが表現されている。
- ・日本文教出版は資料の配置がわかりやすく、生徒が主体的に学習しやすい。
- ・日本文教出版は地域の空襲の話題や文化財・建造物など興味が高まりやすい内容である。
- ・東京書籍、帝国書院、日本文教出版は各ページに年表がついていて確認しやすい。
- ・自由社は、もっと知りたいコラム、調べ学習のページ、対話とまとめ図のページ等、学習活動の多様性への配慮がみられる。
- ・育鵬社の歴史ビュー「五日市憲法」の紹介は活用できる。
- ・学び舎の文明の始まりは、動物とともに生きる視点で記されているのが良い。
- ・学び舎では、玉川上水が取り上げられている。
- ・令和書籍の縦書き表記は斬新で、読みやすい。
- ・令和書籍では歴史の学び方が書かれていてわかりやすい。
- ・各者、見せ方の違いがあり、受け取り方が異なるため、生徒が自ら調べられるような教科書が良い。

社会(公民的分野)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・学習の流れを可視化し、課題を解決する力を育てる教科書
- ・自らの考えを整理し、表現する方法を身に付ける教科書
- ・世界が広がるデジタルコンテンツで学びをアップデートする教科書

(2) 教育出版

- ・社会を読み解き、学び合える教科書
- ・市民的教養の基礎・基本が身に付く教科書
- ・主権者として、ともに生きる力を育む教科書

(3) 帝国書院

- ・理解しやすい本文と豊富な具体事例とビジュアル資料、大判イラストにより、意欲的に学びに向かう態度を育成する教科書
- ・「現代社会の見方・考え方」を働かせて思考力・判断力を養う活動を通じて、自主・自律の精神をもって創造に取り組む資質を育成する教科書
- ・合意形成に向けた議論を行う活動の充実により、社会参画に向けた態度と資質を育成する教科書
- ・人権や環境・エネルギー、防災といった現代社会の課題を豊富に掲載し、持続可能な開発目標(SDGs)の意義への理解を育成する教科書
- ・紛争と平和構築の内容の充実により、国際社会の平和と発展に寄与する理解を促進する教科書

(4) 日本文教出版

- ・生徒が主役の楽しい学びへ導く教科書
- ・社会科授業を手厚くサポートする教科書
- ・よりよい社会と豊かな人生を創造する教科書

(5) 自由社

- ・生徒の発達段階も考慮し、生徒が基礎的な意味を理解できるように基礎的事項を厳選した教科書
- ・体系的に整理し再構成して、なおかつ主体的に学ばせる教科書
- ・最も高度にして深い公民的資質が養えるようにする教科書

(6) 育鵬社

- ・生徒が自分の立ち位置を知り、他人事を自分事としてとらえることで、現代社会への興味・関心・意欲を高め、自ら考える態度を育てる教科書
- ・現代社会の理想と現実を、本文と豊富な資料、コラムで示し、多面的・多角的な考察力を養う教科書
- ・現代社会についての基礎的・基本的知識と、見方や考え方の基礎などを確実に定着させ、公民として必要な資質を育む教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会が出された主な意見について

- ・東京書籍は探究学習の取り組みが段階を追って説明されている。
- ・教育出版は、社会保障の項目が独立して記述され、内容も充実している。
- ・帝国書院は現代の諸課題に丁寧に対応している。
- ・帝国書院は資料が新しく見やすい。
- ・公民は導入が大切であり、東京書籍及び帝国書院は導入が丁寧でわかりやすい。
- ・日本文教出版の深い学びを実現するアクティビティ欄は、生徒が興味をもって取り組むことができる。
- ・自由社の「やってみよう」欄は知識のまとめと発展学習に活用できる。
- ・育鵬社は、「現代社会の入口」など、政治、経済の大單元ごとに導入ごとに「入り口」と称して学習の視点を示していて活用しやすい。

地図

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- 主体的で深い学びを実現する魅力あふれる地図帳
- 三分野の学習をサポートする地図帳
- 学びを支える多様なデジタルコンテンツのある地図帳

(2) 帝国書院

- 持続可能な社会について考察できる地図帳
- 多様な場面で活用できる地図帳
- 日本と世界の地域的特色が捉えられる地図帳

2 選定検討委員会、調査研究部会が出された主な意見について

- 東京書籍はテーマ資料が大観図の次に掲載され、わかりやすい。
- 帝国書院は地図全体を通して共通の凡例が用いられてわかりやすい。
- 帝国書院は最新の資料が豊富で、世界地図と写真が見開きで見やすい。
- 地図帳には、教科書で学んだ既習事項が含まれていると良い。

数学

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・1人1台端末を活用して、主体的、対話的で深い学びを実現する教科書
- ・数学のよさを実感でき、生徒の主体性を育む教科書
- ・問題発見、解決の過程を通して、思考力、判断力、表現力を身に付ける教科書

(2) 大日本図書

- ・数学的活動を通して、思考力、判断力、表現力を育てる教科書
- ・基礎的・基本的な知識や技能が身に付く教科書
- ・数学のよさ、考える楽しさが実感でき、数学の世界を豊かにする教科書

(3) 学校図書

- ・身のまわりや、数学の学習の中から、問題を自らの力で「みつける」ことから学習を進める教科書
- ・数学だけでなく、学びの「つながり」や人とのつながりを話し合いや他者の意見を取り入れて、自らの能力や考えを発展させる能力を伸ばす教科書
- ・社会の中、自然の中の数学、日本や世界の中へと身に付けた知識を生かせることを実感できる教科書

(4) 教育出版

- ・“問い”をもち、見方・考え方を働かせて学び合う教科書
- ・数学のよさを実感することで、社会へつながることができる教科書
- ・学びをつないで、確かな学力を育てる教科書

(5) 新興出版啓林館

- ・授業でも、家庭でも、様々な学習場面で個に応じることができる教科書
- ・ICTの活用でひろがる数学の学習を実感できる教科書

(6) 数研出版

- ・確かな知識・技能の習得を目指した教科書
- ・考え方、学び方の向上を図ることができる教科書
- ・数学を学ぶことが楽しくなる教科書

(7) 日本文教出版

- ・数学的に考え表現するための学び方をはっきり示した教科書
- ・数学の楽しさやよさをしっかり感じられる教科書
- ・数学を生活や学習に活用するための力をきっちり築き上げることができる教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会が出された主な意見について

- 東京書籍は、市内小学校で使用されているので系統性が図れる。
- 学校図書、教育出版、数研出版は、章末等における振り返りが充実している。
- 東京書籍、新興出版社啓林館、数研出版は、デジタルコンテンツが充実している。
- 大日本図書、日本文教出版は、めあてが明記されていて分かりやすい。

理科

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・写真やイラストをダイナミックに掲載し、写真やイラストで学習者の学習意欲を喚起する教科書
- ・学習の流れやポイントが見える化し、誰もが探究的に学習に取り組める教科書
- ・探求的な学習をサポートするために、デジタルコンテンツを豊富に用意した教科書

(2) 大日本図書

- ・資質・能力を育成する学びの課程がわかりやすい教科書
- ・「主体的・対話的で深い学び」ができ、理科の基礎・基本が身につく教科書
- ・「理科の見方・考え方」が豊かになり、現代的な諸課題に対応した教科書

(3) 学校図書

- ・知識と教養を高め、真理を求める態度を育てる教科書
- ・協力を重んじ、社会に貢献する態度を育てる教科書
- ・自然を大切にし、自国・他国を尊重する態度を育てる教科書

(4) 教育出版

- ・探究の課程がわかり、自主的・自律的な学習を促す教科書
- ・5段階のチェックで学力を確実に定着させ、必要な基礎技能が確実に身につく教科書
- ・デジタルコンテンツが生徒の学びを強力にサポートする教科書

(5) 新興出版社啓林館

- ・主体的に探究できる課程が見える化し、誰もが探究的に学べる教科書
- ・探究心をゆさぶり、理科への興味を引き出す教科書
- ・評価の3観点に対応し、確かな学力が身につく教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・東京書籍と教育出版は、探究的な学習につながる流れが明示されており、丁寧に説明されている。
- ・東京書籍、学校図書、教育出版、新興出版社啓林館は、二次元コードで多くの参考資料を参照できるので、視覚的なイメージ等をつかみながら学習できる。
- ・東京書籍は、実験ページが整理されており、文字や資料が大きく、配置も工夫されている。また、教育出版は重要単語が赤で表現されており、見やすい。
- ・大日本図書、教育出版、新興出版社啓林館は単元末や巻末の練習問題が豊富である。

音楽(一般)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 教育出版

- ・音楽を愛する心情を育み、豊かな情操を養う教材と学習を設定する教科書
- ・学習の見通しがもて、学びを深める教科書
- ・教員と生徒の一人一人に寄り添って、授業を支える教科書

(2) 教育芸術社

- ・音楽によって生活を豊かにする心を育む教科書
- ・音楽科の確かな学力を育む教科書
- ・主体的・対話的で深い学びを促す教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・教育出版の冒頭の自筆譜は作曲者を身近に感じられるものとなっている。
- ・教育芸術社は合唱曲に新しい曲を入れており生徒が知っている著名人が掲載されているため馴染みやすい。
- ・教育出版はページの隅に音楽用語や年表があるためポイントをおさえやすい。
- ・教育芸術社は教材ごとに共通事項が記入されており、指導内容や活動がわかりやすく丁寧に記述されているため授業で使いやすい。
- ・二者とも民謡が日本地図にそって掲載されているため地域を意識した学習を行いやすい。
- ・教育芸術社は多喜雄のソーランが載っており、よさこいソーランを踊っている学校には馴染みやすい。
- ・教育出版の目次は見やすく、取り組むことがはっきりわかる。
- ・教育芸術社は2・3下の「花」の1番、2番、3番ごとにページを分ける等の工夫があるためわかりやすく、生徒が歌いやすい。
- ・教育出版はイラスト、写真を上手に使って説明しているため、鑑賞の指導が行いやすい。
(「アイダ」の表記に“全曲構成”がある、オーケストラの配置図、スケールの大きさがわかる写真の掲載)
- ・教育芸術社の創作は説明がわかりやすく、生徒が自分で考えて記入することができるように工夫している。

音楽(器楽合奏)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 教育出版

- ・音楽を愛好する心情を育み、豊かな情操を養う教材と学習を設定する教科書
- ・学習の見通しがもて、学びを深める教科書
- ・教員と生徒の一人一人に寄り添って、授業を支える教科書

(2) 教育芸術社

- ・さまざまな音楽文化に触れられる教科書
- ・音楽の幅広い知識や技能を獲得できる教科書
- ・主体的・対話的で深い学びを促す教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・教育芸術社は全体的に生徒が親しみやすい教材を扱っている。
- ・二者とも主要楽器以外の楽器(小物打楽器等)についても多く掲載している。
- ・二者とも楽器の構え方等についてわかりやすく掲載している。
- ・教育出版はストリートピアノ、教育芸術社はポップスで和楽器を学ぶ等、ともに音楽活動の広がりを指導できる。
- ・教育芸術社はギターの音のポジションで、階名と英語音名の両方の表記を使用する、わかりやすくリコーダーの運指表を表示する等、支援を要する生徒にとってもわかりやすい。
- ・教育出版はページ右に教材名が書いてあるため何のページかわかりやすい。
- ・教育芸術社はリコーダーの指づかいを順序立てて進めていくように曲が使用されているため順序立てた指導を行いやすい。また、ソプラノ、アルトの楽譜が見やすいため生徒にとってわかりやすい。
- ・教育出版は三味線、バチの持ち方の写真が生徒目線であるためわかりやすい。
- ・二者とも奏法の説明、図や写真の使用に工夫(大きさ、目線、量)がみられるため生徒が自主的・積極的な学習をする際に役立つ。

美術

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 開隆堂出版

- ・題材の観点目標を提示することで、美術における育成すべき資質・能力が明確な教科書
- ・A 表現における創意工夫、B 鑑賞における教材の扱いと他機関の連携を重視する教科書
- ・共通事項における実感的な理解が可能になるよう、資料を充実させた教科書

(2) 光村図書出版

- ・表現や鑑賞の活動を通して造形的な視点を養い深め、感性を育む教科書
- ・具体的な手立てを示し豊かに発想し、創造活動の喜びを味わえる教科書
- ・美術を通して、授業だけでなく普段の生活や社会を見つめる教科書

(3) 日本文教出版

- ・発達段階に応じた、豊かな感性を育む資質能力を養う教科書
- ・表現や鑑賞の活動を通して、造形的な視点を養い自身の成長を実感できる教科書
- ・さまざまな作品や活動や体験をし、多様な表現と価値観に触れられる教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・開隆堂出版は、表紙の加工を含め、写真のインパクトがあり興味関心を引く。
- ・光村図書出版は、付属の資料を含め各分野の内容が豊かで、授業で使いやすい。
- ・光村図書出版は、紙質の違いを取り入れ、作品を鑑賞する際にイメージしやすい。
- ・光村図書出版は、作品への親しみやすさを感じる。
- ・日本文教出版は、インデックスがあり探しやすい。
- ・日本文教出版は、身近な人が取り上げられており、資料の新鮮度も高い。

保健体育

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・主体的・対話的で深い学びを実現させる教科書
- ・学習を広げ、深める教科書
- ・今日的な課題へ対応した教科書

(2) 大日本図書

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に最も適した教科書
- ・系統的な学びを実現する教科書
- ・現代的な諸課題に対応した教科書
- ・特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮した教科書

(3) 大修館書店

- ・3つの資質・能力をバランスよく育むことができる教科書
- ・社会の急速な変化に対応した深く学べる教科書
- ・共生社会や多様性を重視した、誰もが使いやすい教科書

(4) Gakken

- ・運動・スポーツや健康への関心を高め、生徒が主体的に学んでいくことができる教科書
- ・自ら課題を発見し、解決する実践力を育成する教科書
- ・協働的な学びが進み、学びに向かう力を養う教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・東京書籍と大修館書店は、色遣いがシンプルで見やすい。
- ・大日本図書は、カラフルな色遣いになっている。
- ・Gakken は、紙面構成が精選されており、読みやすい。
- ・大修館書店は、発展的な学習に活用できるコラムが掲載されている。
- ・東京書籍と大修館書店は、見開き2ページが1時間の内容にまとめられている。
- ・大日本図書は、見開きの左ページが本文、右ページが資料等になっている。
- ・大日本図書、大修館書店、Gakken は、ページの下部を活用して、学習を深める内容が掲載されている。
- ・東京書籍と大修館書店は、共生社会、性の多様性についてのテーマを取り上げている。

技術分野

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・技術による問題解決に主体的に取り組むことができる教科書
- ・技術分野の「新しい学び」につながる教科書
- ・技術分野の学習の意義や大切さが伝わる豊かで楽しい教科書

(2) 教育図書

- ・興味・関心を高め、技術の見方・考え方を養うことができる教科書
- ・技術による問題解決に主体的に取り組むことができる教科書
- ・社会の問題を自ら考え、解決に取り組む力を育成する教科書

(3) 開隆堂出版

- ・科学的な根拠をもとにした技術の理解・習得ができる教科書
- ・問題解決的学習を通じた活動ができる教科書
- ・家族や友人、地域などのかかわりが育めるようにする教科書
- ・技術に関する職業の理解ができる教科書
- ・技術と社会、環境とのかかわりの理解ができる教科書
- ・日本の伝統と文化の理解ができる教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・東京書籍は、SDGsを主軸として、関連付けて授業を行いやすい。
- ・東京書籍は、写真が多く実際の作業や物のイメージをつかみやすい。
- ・東京書籍は、情報モラルに詳しく注意も分かりやすい。
- ・東京書籍は、生活の場で実際に使用されている製品を多数紹介している。
- ・教育図書は、写真が鮮やかで、興味を引くものが左に配置されており目を引いている。
- ・教育図書は、作業用小冊子や設計・計画シートが付属しており、使い勝手が良い。
- ・開隆堂出版は、イラストがわかりやすく作業について丁寧な説明が行われている。
- ・開隆堂出版は、ガイダンスが詳しく、現行製品を用いてわかりやすい。
- ・開隆堂出版は、インタビューがあり、仕事についてイメージしやすい。
- ・三者とも、サイズがAB版となっており、生徒が扱いやすい。
- ・三者ともプログラミング教育のページが充実している。

家庭分野

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・主体的に課題を解決していく力が身につく教科書
- ・家庭分野の「新しい学び」につながる教科書
- ・家庭分野の学習の意義や大切さが伝わる豊かで楽しい教科書

(2) 教育図書

- ・家族、地域、世界とつながる教科書
- ・生活課題の発見から解決までサポートする教科書
- ・体験や実践を通して生きる力を養う教科書

(3) 開隆堂出版

- ・「自立と共生は一体」であることが伝わる教科書
- ・科学的な内容が見える教科書
- ・命と暮らしを守り、大切に作る教科書
- ・持続可能な社会をめざす教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・東京書籍はカラーユニバーサルデザインで見やすい。
- ・東京書籍はイラストが親しみやすく、写真が多い。
- ・東京書籍は高齢者の介護についてわかりやすく掲載されている。
- ・東京書籍は学習指導要領A(1)と(2)が分かれて題材を構成していて、年間指導計画を立てやすい。
- ・教育図書の繊維の断面が非常にわかりやすい。
- ・教育図書と開隆堂出版は野菜の切り方の写真がわかりやすい。
- ・開隆堂出版はLGBTQなど多様性について踏み込んで具体的に書かれている。
- ・開隆堂出版は生活の課題と実践の例示がある。
- ・東京書籍と開隆堂出版は軽量である。
- ・三者とも消費者教育について充実している。特に、東京書籍はビジュアル的に分かりやすい構成になっている。

外国語(英語)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・英語を通じて、他者につながる「体験」を積み上げられる教科書
- ・積極的に世界とつながろうとする「心」を育てる教科書
- ・誰一人取り残さない英語教育を目指した教科書

(2) 開隆堂出版

- ・生きたコミュニケーション能力が身につく、自己肯定感を育む教科書
- ・確かな学力が身につく教科書
- ・自国の伝統と文化を尊重するとともに、他国も尊重し、国際社会に寄与する意識を育てる教科書

(3) 三省堂

- ・確かな学力、国際社会に対応できる資質・能力、豊かな人間性を育てる教科書
- ・4つの力(「ことばを使う力」「考える力」「人や文化などとかかわる力」「学びに向かう力」)を育てる教科書
- ・ストーリーを楽しみながら、構成を工夫し、多様な題材を自分たちに引き寄せて考えることのできる教科書

(4) 教育出版

- ・実際のコミュニケーションに使える英語の力をつける教科書
- ・生徒の学習意欲を高める題材・活動で、主体的に学ぶ姿勢を育てる教科書
- ・一斉授業だけでなく、デジタルコンテンツで英語の学びを支える教科書

(5) 光村図書出版

- ・「できるようになること」が系統的に設計され、確かな英語の力を育む教科書
- ・まなぶ楽しさとできる喜びを実感でき、自律的学習者を育成する教科書
- ・多様な人々につながる喜びを実感し、学びを社会生活や未来につなぐ教科書

(6) 新興出版社啓林館

- ・スパイラルな学びを通して、確かな英語力を育成する教科書
- ・生徒の興味・関心と現代の諸課題に対応する教科書
- ・指導と評価の一体化を体現した教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会が出された主な意見について

- 東京書籍、三省堂、光村図書出版は、余白や背景色、フォント(字体・大きさ)、文字間、行間、使用されているイラストや写真等のサイズ、配置、色遣いなどから学習者が注目しやすく、本文等が読みやすい紙面構成となっている。
- 東京書籍、三省堂、光村図書出版は、教科用図書に沿って学習を進めていくことで、バランスよく4技能5領域の活動が行える。
- 東京書籍、光村図書出版は、経験の浅い教員が、指導に迷うことなく進められるような紙面構成(順を追って進めていける構成)で、コンテンツも充実している。
- 東京書籍、三省堂は、生徒の理解度、定着度に応じたプラス α の活動等を取り入れるなど、教員の裁量で、ある程度、活動や進行に幅をもたせられる自由度がある。
- 東京書籍、三省堂は、学習者用デジタルコンテンツを含め、生徒の自学自習に役立つコンテンツ等が豊富で、かつ使用者にとって使いやすい(操作性が良い)。
- 東京書籍、開隆堂出版、光村図書出版、新興出版社啓林館は、文法項目の配列、各項目を学習する学年に大きな差異がない。

道徳

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ・教材を通して、みんなで深く考え、コラム等を通して道徳への学習意欲を喚起する教科書
- ・新たな価値を見いだす多様な教材で、未知の世界や新しい考えに出会う喜びのある教科書
- ・学びを深めるデジタルコンテンツ等により、深い学びを支える教科書

(2) 教育出版

- ・魅力ある多様な教材で、誰もが取り組みやすく、生徒が学びの主体となる教科書
- ・自分の考えを整理したり、他者と比較したりするなど対話を促す工夫のある教科書
- ・道徳科の学び生かし、生徒がこれからの生き方を前向きに考えることができる教科書

(3) 光村図書出版

- ・道徳科を学ぶ心構えをつくり、生徒が主体的に学ぶことができる教科書
- ・問うことの大切さを重視し、自ら問いをもち探究することができる教科書
- ・道徳科として人権に対する知識と考え方を学び、感性を育むことができる教科書

(4) 日本文教出版

- ・様々な価値観や生き方に会える教材を通して、自分に自信がもてる教科書
- ・現代的課題に関りながら自分の生き方を考え、一人ひとりを尊重し、多様性を認め合える教科書
- ・友達と考え合い、ともに納得解を見つけることで、自分の成長を実感できる教科書

(5) Gakken

- ・主体的・対話的で深い学びが実現できる教科書
- ・吟味された教材で、多面的・多角的に考えられる教科書
- ・他者と共によりよく生きることについて考えられる教科書

(6) あかつき教育図書

- ・心に響く感動教材や生徒同士だけでなく、教師や保護者とも対話が深まる教科書
- ・現代と未来を生きる生徒のために現代的課題を系統的に学ぶことができる教科書
- ・家庭や地域をテーマとした教材で、家庭や地域との関わりを考えることができる教科書

(7) 日本教科書

- ・夢や希望をもち、自身の行く先や他者とともによりよくあり続ける姿を思い描くことができる教科書
- ・生徒各自の課題意識や、多面的・多角的な思索に資することができる教科書
- ・「よりよく生きようとする事」についての見方・考え方を深めることができる教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- 東京書籍、光村図書出版は、発問が自分事として考えられ、わかりやすい。
- 東京書籍、光村図書出版は、教材の分量が少ないため、教員が考えた資料を入れることができる。
- 教育出版はタイトルの下に本時の内容について考えてほしいことを取り上げ、発問も3つ示されており、丁寧である。
- 教育出版は、身近な題材が多く、簡単なものから難しいものまである。内容項目がいくつにも捉えられる教材が多い。
- 光村図書出版は、道徳科の1年間の流れが図示されて見通しがもちやすくわかりやすい。また、発達段階をおさえ示されている。
- 光村図書出版は、読み物以外の内容も充実している。
- 光村図書出版はイラストなど見やすい描写となっている。
- 光村図書出版は、ロールプレイングなどの学習活動を取り入れている。
- 光村図書出版は、発問が分かりやすく、若手教員も使いやすい。また、生徒にとっても見やすく、小学校で取り上げている教材も所収されている。
- 日本文教出版は、登場人物の絵が描かれており、話の内容を捉えやすい工夫がある。
- 日本教科書は、ウェルビーイングカードを中心に組み立てられていて面白い。
- 二次元コードや関連資料は、多く用意されていると活用しやすい。その中で教員が指導する内容を踏まえ使い分けることができる。